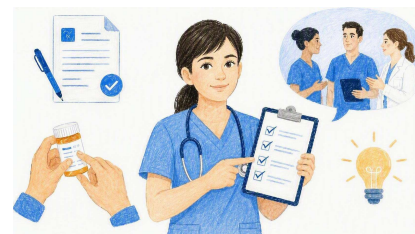


まず何からはじめる？医療安全の進め方

～講義で学び、担当者同士で考える、安全管理の基本と工夫～

「何から手をつけたらいいの？」

医療安全の担当になったものの、そう感じていませんか。本研修会では、医療安全の基本的な考え方と担当者に求められる役割を講義で学びます。さらにグループワークで各施設の課題や工夫を持ち寄り、明日から使えるヒントと、地域で支え合う顔の見える関係づくりにつなげます。担当になったばかりの方も、経験のある方までどなたでも日頃の取り組みや気になっていることを共有しながら学べる場です。ご参加をお待ちしています。



イラストは生成AIにて作成

日 時

令和8年12月2日(水) 14:00～16:00

会 場

南多摩保健所 研修室・実習室(集合型研修)

対 象

管内(日野市・多摩市・稲城市)の医療機関で医療安全管理者・医療安全推進担当者として医療安全に携わる方、その他医療安全に関心のある医療従事者等



【講師】

北里大学病院 医療安全推進室副室長／医療安全管理者
荒井 有美 氏

【経歴】

看護師、保健師、薬剤師の資格を有し、医療安全管理に長年従事。北里大学看護学部臨床教授を兼務し、医療安全、患者安全、チーム医療、医薬品安全使用等を専門に、学会・委員会活動、執筆活動にも取り組んでいる。

【研修内容】

- 講義(60分) 医療安全の基本的な考え方/担当者に求められる役割/身近な事例から学ぶインシデント・アクシデントの発生要因/再発防止の視点と対応のポイント/報告しやすい職場づくり/多職種連携による医療安全の推進
- グループワーク(45分) 各施設の取り組み状況や困りごとを共有し、明日から取り組めそうな工夫を話し合って発表します。
- 質疑応答(10分)

申込方法

LoGoフォームよりお申し込みください(右記二次元コードまたは下記URL)
<https://logoform.jp/form/tmgform/1749357>
※自動配信メールが届きましたら、受講申込完了となります。

申込期限

令和8年11月18日(水)

